



写真は 徳地警部派出所玄関で記念撮影

### 定例第3回町議会

追加予算2,665,700,000円

## 農業構造改善事業協議会 税制刷新委員会条例など議決

九月二十五日、定例第三回町議会が開かれ、各議員(一名欠席)町三役以下各委員が出席、慎重審議の末、提出議案の全部が議決されましたがその主なものは、新教育委員に片山群(ゆたか)氏の選任、税改例の一部改正、税制刷新委員会の設置条例、農業構造改善協議会条例の制定、畑地区の須崎橋改良工事、本年度一般会計追加予算二億六千六百七十万円となり、今次追加追加六千八百七十万円、特別会計追加予算(専断勘定)七百五十七万一千円で増加額三十一万六千円となっています。

次に議案のあらましを説明しましょう。

- 1 徳地町公平委員会委員 日瀨明(の)の後任委員として 徳地町大字島七三六(ゆたか)氏、片山群(ゆたか)氏、片山群(ゆたか)氏、の選任を求め、同氏の選任が議決されました。
- 2 徳地町教育委員会委員の任命につき、議会の同意を求めるとして
- 3 徳地町税改例の一部を改正する条例について、これは、本年四月の地方税法の改正、七月の道路運送車両法の改正に伴ない、町条例の一部を改正するものです。この改正の目的は、住民負担の軽減と税の合理化をはかるのがねらいです。改正の主な内容は、電気ガス税が減税となり、その代りにたばこ消費税の税率を引上げ町財政を補っています(ただし、これは消費者には影響ない)。
- 4 国民健康保険税は、低所得者の軽減をはかりました。固定資産税では、鉄道の軌道用施設の税率を半減しています。その他、延滞金、加算金、督促手数料などの諸条件を緩和しています。
- 5 徳地町職員給与に関する条例の一部を改正する条例について、これは、県や多くの市町村が実施しているように、町の税務職員に對し、給料月額5,100の税務手当を支給しようというものである。
- 6 徳地町農業構造改善事業協議会条例の制定について、農業構造改善事業計画の樹立、事業実施に関する重要事項などについて、調査研究、審議を行なう。
- 7 徳地町税制刷新委員会の設置に關する条例の制定について、この条例は、大変重要な条例ですが、当時の現況は、県下、県外に於いて、大改訂が行われており、町長の諮問機関として設置されるものである。
- 8 分収造林の設置について、これは、須崎橋(堀本町より須路に渡る橋)で、改良長は五〇m、内、三、五、五mは災害復旧橋中三、六、(有効復旧三)の永久橋が、堤防工事とタイアップして架けられます。
- 9 町道、畑片地線、須崎橋改良工事について、これは、須崎橋(堀本町より須路に渡る橋)で、改良長は五〇m、内、三、五、五mは災害復旧橋中三、六、(有効復旧三)の永久橋が、堤防工事とタイアップして架けられます。
- 10 これは、八坂公民館建築用地と畑野中学校教員住宅用地として土地購入については、八坂公民館用地には、佐藤一氏、有近照隆氏、畑野中農家住宅用地には、久幸久氏、伊藤敬夫氏となつています。

### 人命救助で感謝状

#### 八坂中の三少女

夏休中の八月七日、八坂小学校前下流の堰の手で水中に沈んだ八坂小三年生、末富常司君が通つて溺れたのを堰の上で水中に沈んだ八坂中学校一年生、末富君代さん、山本登美枝さん、山本登美枝さん、山本登美枝さん、の三名が協力してあつて勇気づけ、全地域に居あつた、大学生、山本隆宣君の人工呼吸法で、前記末富君は無事に助かりました。このことが、八坂駐在所の報告で上申せられ、このほど、末富さんら三中学生に、県警本部長から感謝状と記念品が贈られました。おめでとうございませう。

げんきに、きれいに、しんせつに

正したとおよび、手帳上では従来、納税通知書といわれていたのが「納税告知書」と改められていきました。

4 徳地町税制刷新委員会の設置に關する条例の制定について、この条例は、大改訂が行われており、町長の諮問機関として設置されるものである。

5 徳地町職員給与に関する条例の一部を改正する条例について、これは、県や多くの市町村が実施しているように、町の税務職員に對し、給料月額5,100の税務手当を支給しようというものである。

6 徳地町農業構造改善事業協議会条例の制定について、農業構造改善事業計画の樹立、事業実施に関する重要事項などについて、調査研究、審議を行なう。

7 徳地町税制刷新委員会の設置に關する条例の制定について、この条例は、大改訂が行われており、町長の諮問機関として設置されるものである。

8 分収造林の設置について、これは、須崎橋(堀本町より須路に渡る橋)で、改良長は五〇m、内、三、五、五mは災害復旧橋中三、六、(有効復旧三)の永久橋が、堤防工事とタイアップして架けられます。

9 町道、畑片地線、須崎橋改良工事について、これは、須崎橋(堀本町より須路に渡る橋)で、改良長は五〇m、内、三、五、五mは災害復旧橋中三、六、(有効復旧三)の永久橋が、堤防工事とタイアップして架けられます。

10 これは、八坂公民館建築用地と畑野中学校教員住宅用地として土地購入については、八坂公民館用地には、佐藤一氏、有近照隆氏、畑野中農家住宅用地には、久幸久氏、伊藤敬夫氏となつています。

### よく知つてぜひ完納を

#### 納税は町勢のパロメーター

ばこの値段は変わりありません。たとえ一個でも 買いましょう

1 電気ガス税の税率が従来の八%から九%に引上げられました。この分だけ、消費者の支払が安くなります。

2 たばこ消費税が十二%から十三、四%に引上げられました。これは、税として町へ納入されるものから町は三十五万円位増収になりますが、一般のた

偽の申告をしたとき、課せられるもので、主に山林所得や木材引取税に多いようです。重加算金を数万円も徴収せられて困つた方例もありませんので十分注意してください。

イ 申告加算金が一、日歩二錢と四銭になりました。

ウ 重加算金の五〇%が三〇%と二〇%低くなりました。虚偽の申告は、提出期限までの消印を得てご相談にこられました。

徳地町報外  
電話番号表を贈ります  
この計画は、前年から郵政関係に對し、一般の方から、電話のあつた家は公社発行の電話番号簿があるが、一般家庭に電話番号簿が分るよう考えはし、この意見がでたので、そこで、局長さんは、責任をもつて公社と折衝せられ、その了解を得てご相談にこられました。

### 追加予算のあらまし

県支出金では、77万余円の増加で578万余円となっています。これは県補助金の増加であります。

寄附金は総額50万余円ですが、これは、八坂公民館建設費として地元から寄附されるものです。

雑収入では、1,965万余円の増加となり、予算額3,256万余円ですが、その主なものは、県行造林官行造林の分収金となつております。

町債→1,730 万円の増加で、その主なものは、一般単独事業債は当初予算のままですが、災害復旧債960万円増、辺地公共事業整備債800万円の増加となつております。

歳入予算合計26,570万円となり、当初予算に比し、6,870万円の増加額となつております。

### 歳出

一般会計歳出予算は、歳入予算と収支のバランスを保持しており、既定1億9,700万円に対し、増加額6,870万円で、総額2億6,570万円となつております。

以下増加の内容のあらましをのべますと、議会費は11万余円の増額に止まっております。

役員費→181万余円の増加となりその主なものは、役員職員費で103万余円の増、宮崎費(行倉敷地盤など)で43万余円の増加諸費で34万余円の増加などです。

次に土木費では、2,563万円の増加、その内費は、道路橋梁費災害土木費などの増加がその主なものです。

教育費は、1,001万円の増加で3,729万余円となりました。増加の主なものは、小学校費では187万円の増加で、1,051万円となり中学校費では、28万円の増加で、580万円となりました。

社会教育費で24万円の増加となり217万余円となりました。營繕費は、746万円と増加額が大きく、総額1,533万余円となりますが、これは、中学校屋体の復旧経費などが予算化されたためです。社会労働施設費の関係でも、大して増えていませんがそれでも90万円の増加で、その主なものは地方改善施設費57万円などです。

保健衛生費では、94万円の減額でしたが、これは自動車購入代金を当初予算から減額したものです。

産業経済費では、1,685万余円の増加となり、その大きいものでは

長雨対策費として、利子補給、動力補助、共同防除補助、麦種子購入補助など、農業構造改善事業の推進のための諸経費となつております。次に林業費で、298万余円の増加で、967万円となりました。

耕地事業費では、総額1,800万円となり、565万余円増加しましたが、これは近年災害の補助復旧費、耕地復旧費などとなつております。

団体営土地改良費、これは新設の項目で、337万円の予算で実施されました。

財産費で861万余円の増加で2,103万円となつております。

その内訳は、基本財産造成費 451万円増の1,951 万余円、財産管理費 410万余円増の751万余円となつております。

公債費は、537万円の増加となつて、更正額3,407万余円となりましたが、これは、元利償還金、一時借入金、のり子などとなつております。

諸支出金は 53万余円増で797万余円増の内容は徴収費、雑支、団体記念事業費などとなつております。以上追加更正歳出予算額は、2億6,570万円となり、収支の均衡が保持されております。

